

qPCRミックス用着色剤

VisiBlue™

qPCRミックスをはっきりと可視化し、 ピペティングエラーを回避

本製品は、qPCRマスターミックスの着色剤です。PCRミックスに使用して着色することで、試薬類をはっきりと可視化し、ピペティングエラーを回避することができます。この試薬は、ほとんどの市販されているマスターミックスに添加して使用することができ、二重標識プローブ、SYBR などの蛍光標識に対しても、影響がありません。

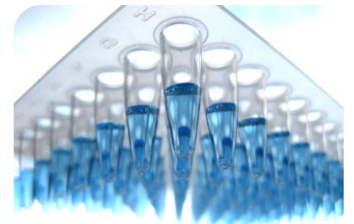
☺ 試薬に色を付けることで、操作がしやすく、ピペティングエラーの確認がより容易に

☺ PCR増幅やdsDNA結合色素、標識プローブを使用した生成物の検出に影響なし

VisiBlue™について

本製品は、定量的リアルタイムPCR（qPCR）アプリケーションで使用するために開発された不活性着色色素です。色素はPCRミックスに加えることができ、PCR増幅やdsDNA結合色素、標識プローブを使用した生成物の検出に影響しません。試薬に色を付けることで、操作がしやすく、ピペティングエラーの確認がより容易になります。

qPCRアプリケーションをはじめ、試薬の染色が必要なその他のアプリケーションの不活性着色剤としても使用できます。



吸光度と蛍光強度

本製品の最大吸収波長は619nmです。テストでは、本製品がSYBR Green、FAM、JOE、Texas Red、およびROXの発光を有意に妨害しないことが確認されています。

保存温度

ストック溶液はTEバッファーで溶解されており、4℃で安定しています。PCRミックスに添加した状態では、4℃で1ヶ月間の保存が可能です。凍結融解の繰り返しは避けてください。

使用方法

本製品25μlを 2xミックス1mlに加えます。添加による溶液量の増加はごくわずかです。
※多量または少量のミックスを着色したい場合は、この比率で追加量を調製してください。

製品情報

品番

VisiBlue™

容量

2000反応分 ※1

品番

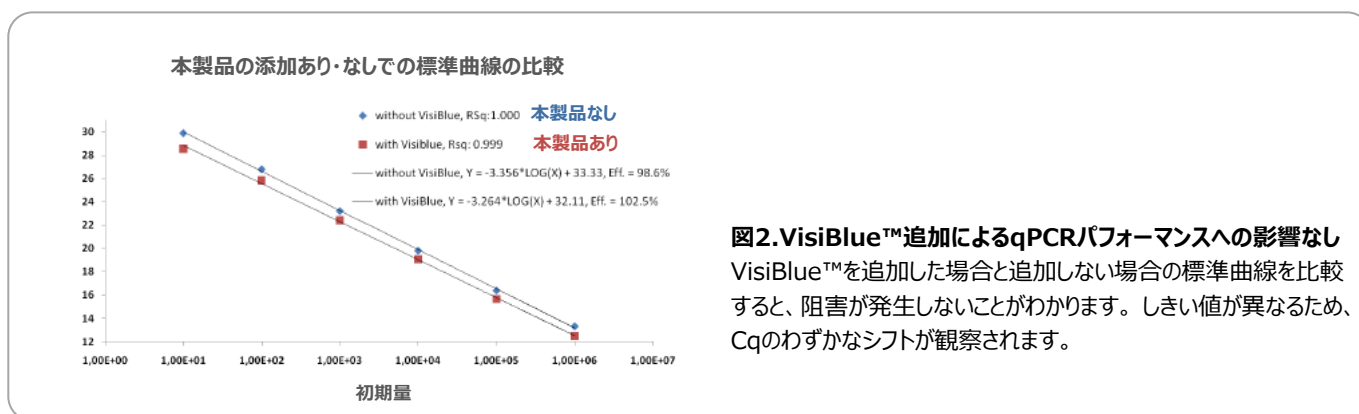
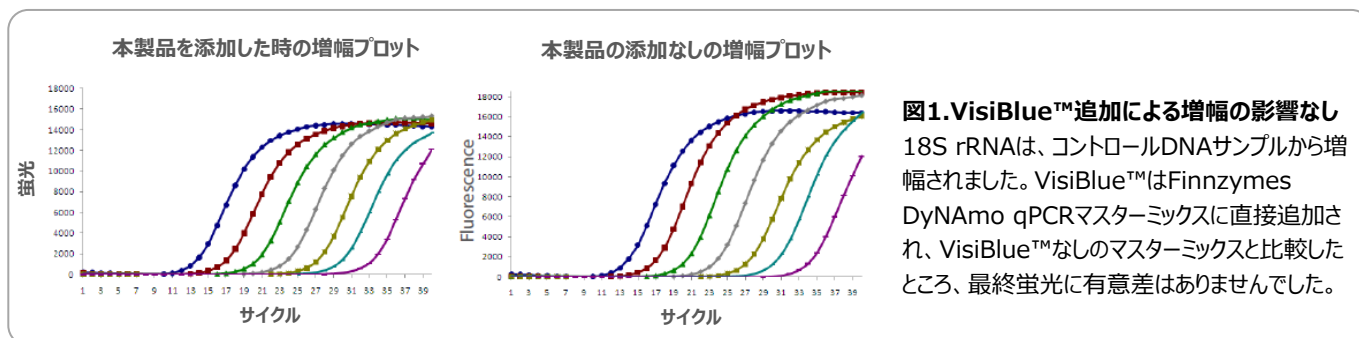
K101a ※2

※1) 80倍濃縮溶液500μlで提供されます。20μlのPCR反応系で、約2000反応行うことができる容量です。

※2) PDF版では品番クリックでメーカーページにジャンプできます。

使用データ

本製品を追加した場合の最終蛍光レベルはわずかに低下します。この減少は、使用されるミックスによって異なります。PCR生成物の溶融温度は一般に影響を受けないため、これまでに十分に機能していたアッセイでの最適化は不要です。



トラブルシューティング

増幅シグナルが得られません

機器が正しくプログラムされていない可能性があります。適切なチャネルを検出していること、および必要に応じて機器が校正されていることを確認してください。ゲル上でサンプルを泳動し、目に見えるバンドが得られた場合、テンプレートは増幅されているため、検出に問題があるか判断できます。VisiBlueが増幅に影響を与えることは示されていませんが、場合によっては蛍光シグナルが減少することがあります。

増幅および解離曲線のノイズが非常に多いです

シグナルの品質は、使用される化学物質とqPCRプラットフォームのフィルター設定に依存する場合があります。機器のゲイン設定が変更できる場合は、ゲインを上げてみてください。キャリブレーションが必要な場合は、キャリブレーションが実行されていることを確認してください。マスターミックスを変更すると、シグナルが改善する場合があります。

複製（レプリケート）の値にばらつきがあります

高品質のDNAと優れたピペティング技術により、非常に高い再現性が可能になります。DNAの量が少ないと、変動が大きくなる可能性があります。また、低品質のDNAは、複製間の違いにつながる可能性があります。

ネガティブコントロールが増幅されています

試薬が汚染されている可能性があります。dsDNA結合色素を使用する場合、色素はプライマー二量体などの非特異的な産物にも結合することに注意してください。非特異的な産物の増幅は、増幅シグナルにつながります。増幅産物は、解離曲線解析を行うことで評価できます。

サンプルがNTC（ノーテンプレートコントロール）と同じまたは高いCq値を示します

これは、追加したDNAが少なすぎることを示しています。さらにDNAを追加して、もう一度試してください。または、DNAの品質が低い可能性があります。cDNA合成を行う前に、RNAの品質を確認してください。プローブを使用している場合、汚染があることを示しています。

フィルジェン 株式会社



代理店

【お問い合わせ】 試薬部

TEL : 052-624-4388 FAX : 052-624-4389

メール : biosupport@filgen.jp URL : <https://filgen.jp/>

(Oct.2022)